

日本共産党

ひめだ高宏ニュース

No. 61

'09. 9. 30

紀三井寺団地のバス廃止問題で

9月28日(月)午前、紀三井寺団地行きバス路線の廃止問題で、地元住民有志で結成した「紀三井寺団地の公共交通問題を考える会」のみなさんが市長あての署名を市に提出しました。

住民の会が市長に署名428提出

「考える会」は、紀三井寺団地のバス利用者の方々からバス路線存続の要望を受け、日本共産党名草後接会が地域のみなさんにビラをまいて呼びかけ、7月25日(土)に開いた「バス問題を考える会」の参加者が

きかけること、それでも和歌山バスが路線を廃止するなら市として通院や買い物、通学にかかる公共交通手段を確保することを要望しています。

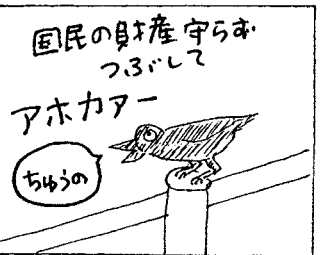
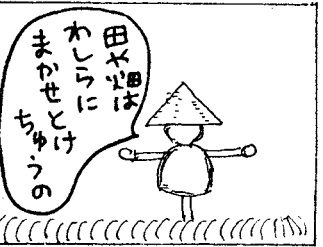
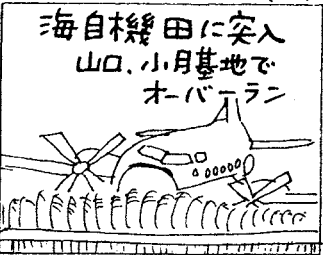
この日提出した署名は、428筆で、日本共産党市議団の大畑主馬幹事長のお世話で「考える会」から五人の方が出席し、市の総務局長、企画部長、交通政策課長に手渡し、バス路線設置の経緯やバスの利用状況、利用者の切実な声や要望を訴えました。

市・総務局長は「市長もなんとかしたいといけないと考えているが、住民が乗らないと路線の維持はむづかしい」といけ

フリーの人々



(604)



かしい・市域の現状について和太と共同研究をするための予算を9月定例議会に提案している」と述べました。「考える会」からは、

こんにちは
議員の
ふじい 健太郎
です。
(その249)

雇用の拡大につながるものとするよう6月議会でも求め、知事にも申し入れをしていました。

路線設置時には道がせまかった所が改善された海南行き路線の利用の要望など具体策も提案されました。私ひめだも同行しました。

9月県議会が閉会しました。補正の規模は、93億円と大きく財源は国庫支出金が約9割の、66億円を占めています。内容は、ガソリン税金どかつての道路特定財源の地方分にあたる交付金が42億円、国の経済対策としての地方への交付金44億円、環境、教育など基金事業への交付金30億円などとなっています。経済対策としての交付金74億円の使途について、地元業者の仕事づくりや

9月議会では道路・橋梁・公共施設の耐震補修、インフラエンジニア対策、農林漁業・福祉・教育・環境などの施設や機器の整備更新など要求に沿った予算となっています。ただ、湯浅町に県立射撃場を建設するなど鉛害対策や地元同意が定かでない問題点のある予算もありました。



ふじい 健太郎
県議員

市議会だより

日本共産党市議団の
一般質問の内容です

自公政権退場市長の見解算

大橋市長は、大量の派遣

9月14日(月)日本共産
党の大野圭馬議員は、弱肉
強食の構造改革路線を突き
進んだ自公政権が国民の大
きな怒りの一票で退陣した
ことを指摘し、市長に住民
の福祉の増進を図る地方自
治の本旨に立つ市政運営を
求める一般質問を行いました。

市の農政支援の具体策6項提案

9月15日(火)日本共産

党の渡辺忠広議員は、日米
間の自由貿易協定(FTA)
が農業に及ぼす影響につ
いて市長の見解を質すこと
もに、市の農政支援の具体
策①食料自給率の向上目

労働者が解雇し水社会問題
になったことを指摘し、総
選挙の結果を踏まえ、是正
に向けて国会で活発な論議
がなされるものと期待表明。

標、②学校給食の米飯拡大
とコメ粉パンの再開、③種
苗購入の支援、④生産緑地
の適用拡大、⑤市民農園の
拡大、⑥農業委員の増員)を
提案しました。
大橋市長は、FTAにつ

ごんごんは 日本共産党



自民党は麻生太郎前総
裁の後継者に谷垣禎一元
財務相を選出しました。

今度の総裁選は、自民
党が総選挙で歴史的な大敗
を喫し野党に転落するも

とで「結党以来最大の危機
」が叫ばれ、自民党の根本
的「再生」「立て直し」が
焦点となりました。しかし、
3人の候補者とも国民の厳
しい審判を受け止め、最も
語るべきだった大企業中心
の「構造改革」路線とアメ
リカいなり政治への根本
的反省はありませんでした。

今後の同党の役割につい
て「建設的野党をめざす
」などと表明されています。
しかし政権党の時代
に進めた路線を反省しな
いまま、新政権の政策を
あれこれ批判しても、そ
れは国民の願い実現を妨
害する。後ろ向き、の批
判にしかならず、そんな
野党に未来はありません。

いて、市に99大の影響があると危惧していると答弁。

インフルエンザ予防と対応

9月16日(水)日本共産
党の南畑さち代議員は、イ
ンフルエンザ対策について
一般質問しました。南畑議
員は、インフルエンザの感
染予防対策と重症患者が発
生した場合の迅速な対応を
要請しました。また、国保
料を滞納している世帯には
窓口で10割負担が必要なた
め重症化することのないよ
うな対応を求めました。市
は、発熱などの症状に応じ
短期保険証を発行すること
などインフルエンザ対策に
積極的な姿勢を示しました。

待機児童解消など学童保育充実

9月17日(木)日本共産
党の森下さち子議員は、学
童保育の充実について一般
質問しました。森下議員は
入所できるはすなのに受け
皿が充分でないため待機を
余儀なくされている子ども
達や、後ろ髪を引かれるつ
つ、空き教室や専用施設の精
査を行うなど答弁。

困ったときは無料なんでも相談受

手平・セレモ平安の西側
の相談所は、毎週火曜日の
午後2時~4時と午後6時
半~8時に相談員が直接受
け付けます。電話は425
・0560。その他の時間
は、080・1475・3
957(ひめだ高宏)まで。